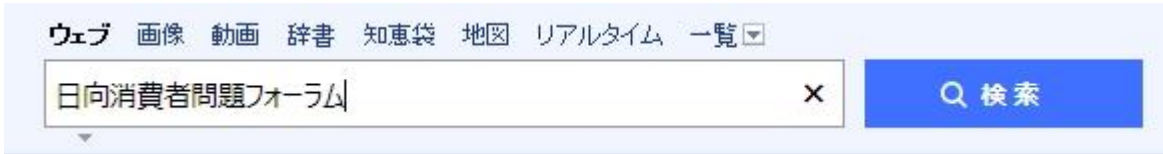


私は、市財政についての疑問を解消し、市民のための政治を取り戻したいと考え、平成29年2月24日、市議会議員全員に、「合併特例債等調査報告要請書」（ブログをご参照ください。）を渡しました。



まずは、財政実態を把握した上で、日向市が今後進むべき方向を見つけたいと考えたからです。このままでは、一部の者のみいい思いをするだけで、一般市民の幸せと明るい未来は、いつまでたっても築けません。

しかし、回答期限の3月10日を過ぎても、残念ながら、市議会議員の誰からも、何も連絡がありませんでした。

## 賛同者及びチラシ配付者募集！

私は、日向と日向人を愛していますが、もう随分前から、日向人であることに誇りを持ってません。そして、大きな借金を抱えて出口の見えない日向を、このまま子供の世代にバトンタッチする気にはなれません。余りに、無責任過ぎます。

敢えて言わせて貰えば、日向市民は成熟する必要があります。一人一人が私的な人間関係や利害関係に左右されるだけなら、いつまでたっても市全体の飛躍は叶いません。未熟な個人集団は、いつまでも、同じ場所で歌って踊ることしかできないのです。創造には、謙虚さと洞察と、実行する勇気が必要です。

あなたは、日向市の財政実態を知りたいですか？日向市の将来が心配ですか？私は、市議会議員の誰もやらないようなので、個人的に、ボランティアで、財政実態を調査することにしました。経過報告は、随時ブログで公表します。

あなたは、私が財政実態を調査して、その結果を公表することに賛成しますか？もし、賛成頂けるのなら、ブログから賛同メールを送信するか、下記ファックス番号へ、「調査賛同します」・氏名・住所とご記入の上、送信してください。

また、「日向を子供世代に責任をもって引き継ぐために、チラシ配付に協力してもいい。」と思う場合は、電話番号と配付希望数（20部以上）を付け加えてください。よろしくお願ひします。

**日向消費者問題フォーラム**

日向市浜町 3-29 TEL&FAX(95)0002

運営責任者 黒木 紹光